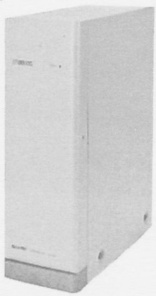
SHARP

取扱説明書



拡張I/Oボックス

形名 CZ-6EB1

上手に使って上手に節電

はじめに

このたびは、シャープ拡張I/Oボックス(CZ-6EB1)をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書は万一ご使用中にわからないことや具合の悪いことがおきたとき、きっとお役に立ちますので大切に保存してください。

もくじ

Ⅰ．製品概要・特長

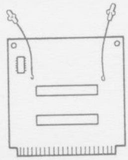
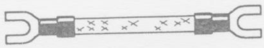
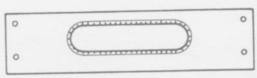
●本機(CZ-6EB1)は、パーソナルワークステーションX68000専用の拡張I/OボックスでX68000のI/Oスロットに接続することにより各種周辺機器の専用インターフェイスカードが使用できます。

●各種インターフェイスカードは、最大4枚まで収納できます。

●本機とX68000を接続可能にする拡張I/Oボードを同梱しています。

2. 製品構成

パッキングケースから取り出すとき、次の同梱物がそろっていることを確認してください。

拡張I/Oボックス本体	
拡張I/Oボード （1枚）	
FGケーブル （1本）	
カードプラ （インターフェイスカード用） （2個）	
I/Oスロット蓋(CZ-600C用) （1個）	
取扱説明書 保 証 書 お客様ご相談窓口一覧表 （各1部）	

（ご注意） 梱包箱、梱包材は大切に保管してください。
故障の場合などの再輸送時にかならず使用してください。

3. 設置・取扱い上の注意事項

3-1 取扱い上の注意事項

●電源投入について

拡張I/Oボックスのメイン電源は、コンピュータ本体より先に投入してください。
（電源が投入されていない場合、コンピュータは正常に動作しません。）

●電源コードについて

電源コードを机やイスの下に敷いたり、ものにはさんで傷をつけないようにご注意ください。電源コードに傷がついたまま使用すると危険です。また電源コードを抜くときは、かならずプラグを持って抜いてください。

●電源電圧について

電源電圧はAC１００Vでご使用ください。電源電圧が極端に高かったり、低かったりすると故障の原因になり、十分性能が発揮できない場合があります。このようなときはお買い求めの販売店あるいはもよりのシャープサービス・お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

●風通しについて

本機の温度上昇を防ぐため、キャビネットに通風孔があけてあります。風通しの悪い場所に押し込んだり、布を掛けたり、カーペットやフトンの上に置いたりして、通風孔をふさがないでください。

●湿気やほこりについて

本機を湿気の多い場所（風呂場、台所等）や、ほこりの多い場所に置かないでください。故障の原因になります。

●高温について

本機を直射日光の当たる場所や暖房器具の近くに置かないでください。キャビネットや内部の部品をいためる原因になります。

●水や異物について

本機の内部に水や液状のもの、針やピン等金属類が入ったまま使用すると危険です。異物が入らないようにご注意ください。とくに水や液状の異物が入った場合すぐに電源コードを抜き、お買い求めの販売店あるいはもよりのシャープサービス・お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

●衝撃について

本機は精密な電子部品でできています。落したり、物を当てたりして衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

●異常のときは

万一故障したときや異常を感じたら使用を中止し、お買い求めの販売店あるいはもよりのシャープサービス・お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

●長時間使用しない場合

長い間ご使用にならない場合はかならずメイン電源スイッチを"切"(OFF)にした後、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

●故障の場合

万一故障の場合はすぐにお買い求めの販売店か、もよりのシャープサービス・お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

そのままご使用になると本機の故障範囲を大きくする恐れがあります。

●汚れ

本機の汚れはやわらかい布に水または洗剤を含ませて軽くふいてください。ベンジン、シンナーなど揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしますと、ケースの変色などの原因になります。キャビネットをぬれた布で拭いた時、布に塗料が付着する場合があります。

●設置条件

本機を極端な高温下や低温下、または温度変化の激しいところ、振動やほこりの多いところでは使用しないでください。

本機の上に物を置かないでください。

雑音の多い環境での使用に際して、電源ラインの雑音等によりシステムが誤動作をおこす場合は、下記の方法等により雑音を除去し、ご使用ください。

①電源に混入する雑音をラインフィルター等で除去し、システムの機器に供給してください。(ラインフィルターについては、もよりのシャープサービス・お客様ご相談窓口にお問い合わせください。)

②システムの信号ケーブル(フラットケーブル等)と他の機器や電源コードとは、できるだけ離して配置してください。また、信号ケーブルは強く引っ張らないようご注意ください。

(特にご注意いただく点)

①本機の電源は、パーソナルコンピュータの電源スイッチによりリモートコントロールされます。但し、本機後面のメイン電源を“入”(ON)にしておく必要があります。

②本機のメイン電源をコンピュータ本体より先に“切”(OFF)にしないでください。コンピュータの誤動作の原因となります。

③電源表示ランプは、後面のメイン電源スイッチが入っているとき赤色に、さらにコンピュータ本体の電源を入れると連動して緑色に点灯します。

3-2 設置・取扱い手順

(1)拡張I/Oボックスを設置するときの手順

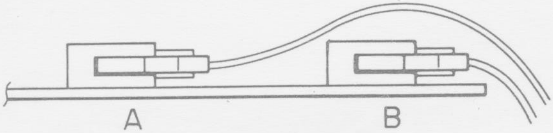
本機をX68000(CZ-600C)に接続するときの手順をご説明します。
(拡張I/Oボードの取付け・取外しの詳細については、X68000の取扱説明書"拡張ボードの取付け・取外し"の項をご参照ください。)

a．拡張I/Oボードと本機I/Oケーブルの接続

手 順

①付属のI/OスロットカバーをI/Oケーブルに通します。
②I/Oケーブル(A)を拡張I/Oボードのコネクタ(A)に接続します。
③I/Oケーブル(B)を拡張I/Oボードのコネクタ(B)に接続します。

コネクタの左右のフックが掛かり抜けないことを確認してください。

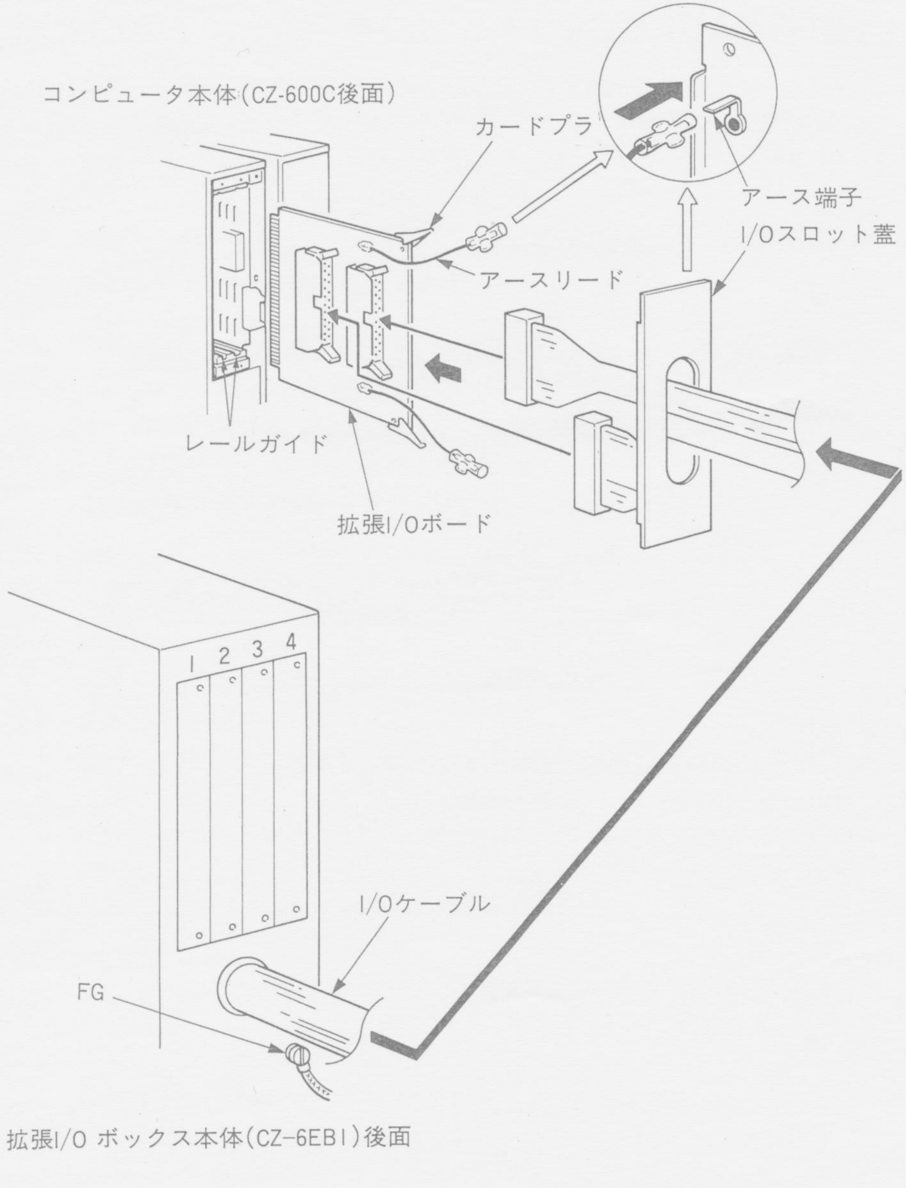


(ご注意)
- I/Oケーブルは(A).(B)の2種類があります。よく確かめて接続してください。誤って接続すると故障の原因となります。
- I/Oケーブルのコネクタには、方向性(キー)があります。方向を確かめて接続してください。

b．拡張I/OボードをX68000のI/Oスロットに接続

手 順

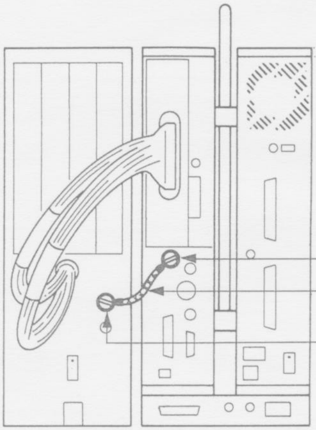
①拡張I/OボードをX68000のI/Oスロット2側へ接続してください。
(詳細は、X68000の取扱説明書に記載の"拡張ボードの取付け・取外しの項をご参照ください。)
②拡張I/Oボードのアースリードを、I/Oスロットカバーのアース端子に接続してください。
③I/Oスロットカバーを4本のビスで固定してください。


コンピュータ本体(CZ-600C後面)
カードプラ
アース端子
I/Oスロット蓋
アースリード
レールガイド
拡張I/Oボード
1 2 3 4
I/Oケーブル
FG
拡張I/O ボックス本体(CZ-6EB1)後面

c．FGケーブルの接続

手 順

①付属のFGケーブルを本機のFG端子とX68000のFG端子を接続し固定してください。



拡張I/Oボックス本体（CZ-6EB1）後面　コンピュータ本体(CZ-600C)後面

（ご注意）
- 拡張I/Oボードを取扱う場合は、コンピュータ本体および本機のメイン電源をかならず“切”(OFF)にしてから行なってください。
- 接続された拡張I/Oボックスに更に拡張I/Oボードを挿入し本機を増設することはできません。
- コンピュータ本体の空きスロット“I/Oスロット1”は、ご使用できません。
  この空きスロットにI/Oボードを接続すると故障の原因となります。

⑵拡張ボードの取付け、取外しをするときの手順

手 順

①オプションの拡張ボード(別売品)を本機後面の拡張I/Oスロットに接続して使用します。(拡張ボードは、4枚まで取付けることができます。)
②取付け手順の詳細は、X68000の取扱説明書“拡張ボードの取付け、取外し”の項をご参照ください。

(ご注意)
●拡張ボードの挿入時は、本機およびX68000のメイン電源を“切”(OFF)の状態で行なってください。

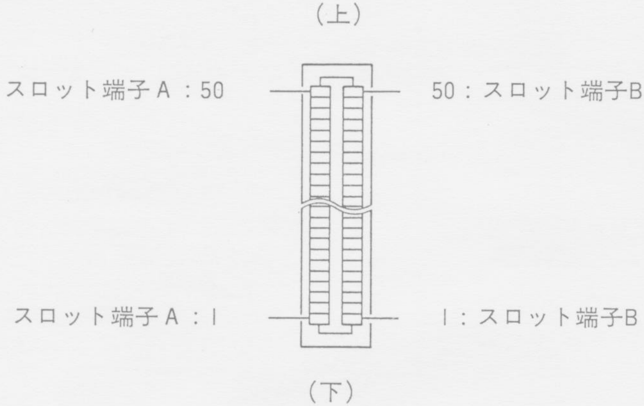
⑶I/Oスロットの優先順位

本機をX68000と正しく接続した場合のI/Oスロットの優先順位は、1～4の順に低くなります。

拡張I/Oボックス本体(CZ-6EB1)後面



(4)コネクタの入出力信号



端子No.	信号名	I/O	備考
1	GND	—	グランド
2	NC		
3	GND	—	グランド
4	DB0	I/O	データバス
5	DB1	〃	〃
6	DB2	〃	〃
7	DB3	〃	〃
8	DB4	〃	〃
9	DB5	〃	〃
10	DB6	〃	〃
11	GND	—	グランド
12	DB7	I/O	データバス
13	DB8	〃	〃
14	DB9	〃	〃
15	DB10	〃	〃
16	DB11	〃	〃
17	DB12	〃	〃
18	DB13	〃	〃
19	DB14	〃	〃
20	DB15	〃	〃
21	GND	—	グランド
22	+12V	Out	
23	+12V	Out	
24	FC0	I/O	ファンクションコード(MPUの実行中の状態を示す)
25	FC1	〃	〃
26	FC2	〃	〃
27	$\overline{AS}$	〃	アドレスバス上の有効データが確定している

端子No.	信号名	I/O	備考
28	$\overline{\text{LDS}}$	I/O	下位データストローブ
29	$\overline{\text{UDS}}$	〃	上位データストローブ
30	R/$\overline{\text{W}}$	〃	MPUを基準にデータ転送の方向を示す
31	NC		
32	−12V	Out	
33	−12V	Out	
34	$\overline{\text{VMA}}$	I/O	アドレスバスのデータが有効であることを示す
35	$\overline{\text{EXVPA}}$	In	6800系周辺ファミリの周辺装置がアドレスされたことを示す
36	$\overline{\text{DTACK}}$	I/O	データ転送の完結
37	$\overline{\text{EXRESET}}$	Out	外部リセット
38	HALT	I/O	In：MPUのホールド要求Out：システム停止
39	$\overline{\text{EXBERR}}$	〃	外部バスオペレーションの異常を示す
40	$\overline{\text{EXPW.ON}}$	In	外部パワーオン
41	GND	—	グランド
42	Vcc2	Out	
43	Vcc2	〃	
44	SELEN	〃	メインメモリアドレスロウ／カラム切換え信号
45	CASRDEN	〃	メインメモリCAS信号（リード時）
46	CASWRL	〃	メインメモリCAS信号（ライト時下位データ）
47	CASWRU	〃	〃　（〃　上位データ）
48	$\overline{\text{INH2}}$	〃	メインメモリリフレッシュサイクル
49	Vcc1	〃	
50	Vcc1	〃	

●拡張I/Oスロット端子（B）

端子No.	信号名	I/O	備考
1	GND	—	グランド
2	10M	Out	10MHzクロック
3	$\overline{\text{10M}}$	〃	
4	E	〃	イネーブル（6800系周辺コントロール）
5	AB1	I/O	アドレスバス
6	AB2	〃	〃
7	AB3	〃	〃
8	AB4	〃	〃
9	AB5	〃	〃
10	AB6	〃	〃
11	GND	—	グランド
12	AB7	I/O	アバレスバス
13	AB8	〃	〃
14	AB9	〃	〃
15	AB10	〃	〃
16	AB11	〃	〃

端子No.	信号名	I/O	備考
17	AB12	I/O	アドレスバス
18	AB13	〃	〃
19	AB14	〃	〃
20	AB15	〃	〃
21	GND	—	グランド
22	AB16	I/O	アドレスバス
23	AB17	〃	〃
24	AB18	〃	〃
19	AB19	〃	〃
26	AB20	〃	〃
27	AB21	〃	〃
28	AB22	〃	〃
29	AB23	〃	〃
30	IDDIR	Out	データバストランシーバ方向制御信号
31	N.C		
32	$\overline{\text{HSyNC}}$	Out	水平同期信号
33	$\overline{\text{VSyNC}}$	Out	垂直同期信号
34	DONE	I/O	ブロック転送完了(DMA)
35	$\overline{\text{DTC}}$	Out	デバイス転送完了(DMA)
36	$\overline{\text{EXREQ}}$	In	外部要求(DMA)
37	$\overline{\text{EXACK}}$	Out	外部許可(DMA)
38	$\overline{\text{EXPCL}}$	I/O	外部周辺コントロール(DMA)
39	$\overline{\text{EXOWN}}$	I/O	外部OWN (DMA)
40	$\overline{\text{EXNMI}}$	In	外部NMI
41	GND	—	グランド
42	$\overline{\text{IRQ2-n}}$	In	割り込み要求(n：スロット1～4)
43	$\overline{\text{IRQ4-n}}$	In	〃
44	$\overline{\text{IACK2-n}}$	Out	割り込み要求(n：スロット1～4)
45	$\overline{\text{IACK4-n}}$	Out	〃
46	$\overline{\text{BRn}}$	In	バスリクエスト(n：スロット1～4)
47	$\overline{\text{BGn}}$	Out	バスグランド(n：スロット1～4)
48	$\overline{\text{BGACK}}$	I/O	バスグランドアクノリッジ(他のデバイスがバスマスタになったことを示す)
49	Vcc1	Out	+5V
50	Vcc1	Out	+5V

4. 保証とアフターサービス

●アフターサービスについて

1. 故障または異常が生じたときは、使用をやめて、さし込みプラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店もしくはもよりのシャープサービス・お客様ご相談窓口にご連絡ください。
   本機は精密機器ですので、ご自分での修理は避けてください。
   故障のままお使いになったり、ご自分での修理は危険です。
2. 転居、ご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、もよりのシャープサービス・お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

●保証について

1. 本機には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みいただき大切に保存してください。
2. 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。保証期間中、万一故障した場合は保証書記載内容に基づき、修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。
3. 保証期間中の修理などアフターサービスについておわかりにならない場合は、お買い上げの販売店またはもよりのシャープサービス・お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
4. 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
5. 本機を運用した結果生じる影響については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

5．仕　様

信号レベル	TTLレベル
I/Oスロット数	4スロット
消費電力	7.5W
電源電圧	入力　100V(50/60Hz) 出力　+5V、3.5A
使用温度	5℃～35℃
外形寸法	(幅)122×(奥行)270×(高さ)364(㎜)
重量	5㎏

※仕様および外観の一部を改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問はシャープ消費者相談室、またはお客様ご相談窓口へお申し付けください。

札幌支店消費者相談室	〒063	札幌市西区24軒1条7丁目3－17号	☎(011)642-4649
仙台支店消費者相談室	〒983	仙台市卸町東3丁目1番27号	☎(022)288-9141
宇都宮支店消費者相談室	〒320	宇都宮市不動前4丁目2番41号	☎(0286)35-1155
東京支店消費者相談室	〒114	東京都北区東田端2丁目13番17号	☎(03) 893-4649
名古屋支店消費者相談室	〒454	名古屋市中川区山王3丁目5番5号	☎(052)332-4649
金沢支店消費者相談室	〒921	石川郡野々市町字御経塚町1096番地の1	☎(0762)49-4649
大阪支店消費者相談室	〒556	大阪市浪速区恵美須西1丁目2番9号	☎(06) 643-4649
広島支店消費者相談室	〒731-01	広島市安佐南区西原2丁目13番4号	☎(082)874-4649
高松支店消費者相談室	〒760	高松市木太町1861番地の3	☎(0878)33-4649
福岡支店消費者相談室	〒816	福岡市博多区井相田2丁目12番1号	☎(092)572-4649
沖縄消費者相談室	〒900	那覇市曙2丁目10番地1	☎(0988)62-2231

上記以外にも、各地区にお客様ご相談窓口を設けておりますので、付属の「お客様ご相談窓口一覧表」をご覧ください。所在地・電話番号などは変わることがあります。その節はご容赦願います。

シャープ株式会社

本社	〒545	大阪市阿倍野区長池町22番22号 電話　06（621）1221（大代表）
電子機器事業本部	〒329-21	栃木県矢板市早川町174番地 電話　0287（43）1131（大代表）

お客様へ……お買いあげ年月日、お買いあげ店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

お買いあげ年月日	年　　月　　日
お買いあげ店名	 電話番号
もよりの お客様ご相談窓口	 電話番号

T 0206-A